

6 職業能力形成システムの整備・充実

206億円(174億円)

(1) 訓練期間中の経済的支援等の実施(再掲・33ページ参照) 35億円

(2) 職業能力形成プログラムにおける委託型訓練の実施 93億円

これまで職業能力形成機会に恵まれなかった方について、民間教育機関等における座学と企業内における実習を一体的に組み合わせた実践的な職業訓練等を推進する。

(3) 非正規労働者等に対する導入訓練の実施 3.8億円

非正規労働者やニート等、直ちに実践的な職業訓練等を受講することが困難な者に対して、これらの職業訓練への「橋渡し」となる基礎的な導入訓練を実施する。

(4) ジョブ・カード制度の普及促進に向けた取組の強化 39億円

ジョブ・カードセンターにおいて、企業等の要請に基づきキャリア・コンサルティングを実施することにより、自社内の非正規労働者の正社員転換等を支援する。また、中小企業等に制度を普及させるため事業主団体等による先導的モデル事業を実施する。

(5) ハローワーク等におけるキャリア・コンサルティング体制等の整備 34億円

ハローワーク等において、ジョブ・カード交付希望者に対する綿密なキャリア・コンサルティングの実施体制等を整備するとともに、記載方法や効果的な活用方法について講習を実施し、交付を担うキャリア・コンサルタントの養成を進める。

7 地域における雇用機会の確保と中小企業支援の充実

2,117億円(858億円)

(1) 地域雇用対策の充実 587億円

① 地方公共団体と一体となった雇用対策の推進(新規) 15億円

国と地方公共団体がそれぞれの特性を活かし、一体となって就業支援を行う「ふるさとハローワーク事業(仮称)」を創設する。

② 雇用失業情勢が厳しい地域に対する支援の強化(再掲・33ページ参照) 89億円

(2) 中小企業に対する雇用安定のための支援 1,354億円

① 中小企業等の雇用維持支援(再掲・32ページ参照) 581億円

② 中小企業の就職困難者の雇入れに対する支援(再掲・33ページ) 626億円

③生産性の向上に資する人材の確保・定着等のための支援の実施 **96億円**

生産性向上や新分野進出等を図ろうとする中小企業が、それらに必要な人材の雇入れ、設備投資や職業能力開発を行った場合についての支援を充実する。

(3)ものづくり立国の推進 **17億円**

①地域におけるものづくり分野の人材育成に対する支援(新規) **60百万円**

ものづくり分野における人材育成に取り組む都道府県において、業界団体等と連携したものづくり分野における人材確保、在職者訓練、技能継承のための事業計画を策定の上、これに基づく事業を支援する。

②技能五輪大会の推進等によるものづくり技能の振興 **10億円**

若者の就業意欲の喚起や円滑な技能継承に資するため、技能五輪全国大会(開催地:茨城県)をはじめとする各種技能競技大会を推進するとともに、ものづくりの魅力、重要性の啓発により技能労働者の地位向上に努め、ものづくり技能の振興を図る。

③団塊世代の労働者を活用した技能継承等の推進 **6億円**

中小企業における技能継承や生産性向上等に資するため、団塊世代等の熟練技能人材に技能継承等に関する技法を教育し、「技能継承等インストラクター(仮称)」として養成する。

(4)介護労働者等の確保・定着 **159億円**

①介護労働者の雇用管理改善に取り組む事業主等に対する総合的な支援の充実

(再掲・34ページ参照)

152億円

②「福祉人材確保重点プロジェクト(仮称)」の推進等による福祉人材確保対策の強化(新規)

7.4億円

ハローワークに「福祉人材コーナー(仮称)」を設置し、関係機関との連携による潜在有資格者等の掘り起こしや、きめ細かな職業相談、職業紹介、求人者への助言、指導等により、福祉・介護サービス分野の人材確保対策を強化する。